

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

YKK精神「善の巡環」に基づき、お客様に喜ばれ、社会に評価され、社員が誇りと喜びを持って働ける会社であり続けること。

持続可能素材製品販売
100%

設備投資額（ファスニ
880億円

ISAMEA・ASE
623億円

② 中長期の経営戦略

1. ファスニング事業の推進

「ONE YKKによる持続可能社会実現への貢献」を掲げ、サステナビリティ対応、わくわくする商品提案、グローバル×ローカル供給網最適化に取り組む。

3. HS事業の展開

「くらし設備建材ソリューション」「くらし価値イノベーション」「くらしテクノロジーイノベーション」の3戦略で、リフォーム・非住宅・海外市場へシフト。

2. AP事業の変革

「収益構造の変革」と「技術革新による価値創造」を進め、パナソニックハウジングソリューションズ㈱とのシナジー創出を目指す。

4. グローバル体制の構築

世界約70の国／地域で現地に根差した事業展開。2026年3月31日にパナソニックハウジングソリューションズ㈱がグループに加わった。

③ 対処すべき課題

① サプライチェーン最適化

- ・原材料供給不足リスクへの対応と安定供給の確保
- ・グローバルサプライチェーン再構築への対応
- ・域内完結型サプライチェーン構築による短納期対応

② 事業環境の不透明性対応

- ・エネルギー価格上昇と資材価格高騰への対応
- ・地政学リスク（中東情勢）の監視と対応
- ・円安傾向と人手不足の影響への対応

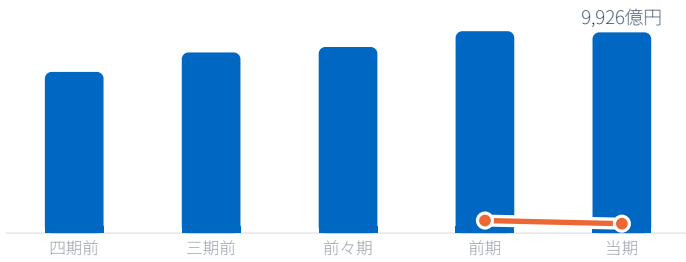
③ 市場構造変化への適応

- ・アパレル業界の小ロット・短サイクル化対応
- ・日本の新設住宅着工戸数減少に対するリフォーム・非住宅シフト
- ・中国市場の新築減少に対するリノベーション・リフォーム拡大

面接で使えるポイント

- ・YKK精神『善の巡環』と『更なるCORPORATE VALUEを求めて』を実践し…
- ・2026年度に880億円の設備投資を計画し、ISAMEA・ASEAN・中国に623億円を配分する積極的な成長戦略。
- ・サステナビリティを経営の中心に据え、2030年に持続可能素材製品販売比率100%を目指す環境経営姿勢。

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
9,926億円営業利益率
4.7%財務健康度
47点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 57.0（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）平均年齢
－（未開示）平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

